

HERO-TEMPTATION～VS 戦隊ヒーローショーのお姉さん～

0、貴方は HERO に選ばれました。(説明)

…目が、覚めましたか？

まだ頭がぼーっとします…？まだ睡眠薬が完全に切れていないみたいですね。

覚えていませんか？貴方はコンビニに行く途中、私たちに確保されました。

急に黒服に囲まれて、驚かれたことでしょう。

すみません、手荒なコトをして。

…あ、いえ、貴方は何も悪い事などしていません。ただ…

貴方は選ばれたのです。

この世界を救うための HERO に。

…何を言っているのかわからない？

…そうですね。全くその通りです。

これは国のとある『機関』が極秘で行っていること。一般人の貴方に情報が届いているわけがないのです…。

ご説明致しましょう。今、世界が直面している危機と、**HERO** に選ばれた貴方のことを。

まず、世界が直面している危機とは。

異世界人がこの世界を侵略しようとしているのです…信じられないかもしれませんが、これは本当のことです。よく、思い出してみてください…最近、道を歩く人…職場…学校…女性が増え、男性が減っていると感じませんか…？

偶然…？いいえ。違います。これは異世界人の侵略なのです。

『creep (クリープ)』。これが彼女たち世界侵略組織の名前です。

Creep に所属する異世界人は全員女性を模(かたど)っています。彼女らはこの世界の男性に種…つまり精子を子宮内に出させることで、自分たちの種族を増やしているのです。

彼女らの成す子は全て女…つまり現在男性が減り、女性が増えているのは…そういうことです。

彼女らはまるでこの世界の女性であるかのように振る舞い、男性を誘惑し、自分に種付けさせます。そして自分たちの種族を増やし…この世界を手中に収めるつもりなのです。

このままでは…いずれこの世界の男性は根絶やしにされます。

それを防ぐため、国の『機関』はこの組織、『creep』に対抗する術を考案したのです。

それが、『**HERO**』。

国民から代表となる男性を選び、その男性に『creep』のメンバーに接触してもらう…というものです。

我々はこのような新薬を開発致しました。

この薬は貴方の体に注入するもので、敵となる異世界人のフェロモンに反応し、人工精子を生成します。この人工精子を異世界人の彼女らの子宮に注ぐことで以後この世界の男性の精子を受けても受精できない体にさせるのです。

要は、『creep』の女性とセックスをして頂く…ということになるのですが…

この薬には一つだけ難点があります。

いえ、人体に全く影響はございません。

普通の人間に対しては全く害のない成分でできておりますのでご安心下さい。

ただ、その難点なのですが…

実はこの人工精子生成には、時間がかかるのです。

体内に吸収されて、相手の女性のフェロモンに反応した後に生成されますので…早くて40分、遅いと一時間以上の時間を要します。

その間、相手の女性からの誘惑に耐えて頂かなくてはならないのです…。

彼女らは非常にフェロモンが強く、男性の射精を誘発しやすい体質。

その彼女たちの誘惑に耐えるのは大変困難なことなのですが…

この世界のために…世の男性が生き残るために…お願い致します…！

引き受けて頂けますか…ありがとうございます！

それでは、敵を倒すために貴方に一人サポート役をつけさせていただきます。

今回の敵につきましては彼女の方から説明をさせていただきます。

それでは、私はこれにて失礼致します。

ご検討をお祈り申し上げます。

【以上、シリーズ共通のファイル】

1、サポート係（今回のミッション説明）

初めまして。私は今回貴方のサポート係を務めさせて頂く、みことです♪

お兄さん、HERO になって下さるんですね♪ありがとうございます！

この世界のために頑張ってください♪

私も全力でサポートさせて頂くので♪…どうぞよろしくお願いします♪

それでは、今から貴方に3つのことをさせて頂きます。

1つは、人工精子を生成するための薬品の摂取。

2つ目は、人工精子生成完了時に貴方に知らせるための器具の設置

3つ目は、今回の敵の説明です。

それでは、まずは人工精子生成のために薬を摂取して頂きます。

お薬はお口から飲んで頂きますね。ああ、そのコップから直接飲むのではありません♪

その薬は私がこうして…んっ

んんんっ♪

ふはっ…♪こうやって口移しで飲ませてあげます♪

ふふ、女性の口の粘膜に触れさせることで、この薬はこれが通常の女性のフェロモンだと認識しますからね～。それを貴方の体内に入れて覚えこませて、通常の女性、つまりこの世界の女性ではない粘膜に反応するようになるのです♪

それでは、もう一回いきますね～♪

んんっ…ふはっ…ふふふ、ちゅ♪全部飲んでくださいましたね♪ありがとうございます♪

はい、じゃあ1つ目のお薬摂取は完了です。これで敵の女性と粘膜で接触しましたら人工精子が生成され始めます♪

じゃあ次に…人工精子が生成できた際に貴方に知らせる器具を設置しますね。

…この器具を使うんです♪

そう。すごく小さいでしょ？これを…睾丸の皮の裏に設置します。

すごく小さくてで柔らかな素材だからつけていても全く違和感ないと思いますし、見た目も…おちんちんの皮に紛れてわからないように製造してますから敵に見られても…

そうですねじっとこの器具を凝視でもされない限りまず気づかれませんよ。

この器具は、貴方の睾丸の中に人工精子ができたら、バイブレーションが作動して知らせてくれます♪より快感も感じられて射精もしやすくなりますから一石二鳥じゃないですか？

さ。じゃあこの器具を取り付けさせて頂きます。ズボンと下着、ずらしますね～♪

ふふ、私たちは慣れてますから♪そんなに恥ずかしがらなくても大丈夫ですよ～♪

はい、失礼します♪

んもう…♪おちんちん勃起させちゃって～♪見られると思ったら興奮しちゃたんですか？
お兄さん結構エッチですね？ふふ。冗談です♪ま、男性なら普通の反応ですよ♪
ご安心ください♪
それじゃおちんちん、少し触りますね…んっ…睾丸を持ち上げて…
うん、この辺りにつけましょうか♪
こ～ら♪おちんちんそんなにビクンってさせたら器具が設置でけいないじゃないですか♪
…ん、しょっと…
はい♪終わりました。お疲れ様です♪器具の設置無事完了ですよ♪
しかし…ふふふ。面白いくらいおちんちん勃起させてますね？
お兄さんったら私におちんちん触られて興奮しちゃったんですか？
こんなにエッチなお兄さんじゃ敵の誘惑に耐えられるか心配ですね～(笑)
あ、言い忘れましたが、睾丸バイブレーションが発動する前に耐えられず射精してしまったら敵に普通に種付けすることになりますから絶対 NG です！
それは敵に塩を送る行為なので絶対絶対バイブレーション発動まで我慢してもらわなきゃいけないんです…が…うーん。なんだかこのおちんちんを見ていると心配になってきます。
よし、じゃ、一発出しておきましょうか♪
え？って…ですから、一度射精をしておきましょう、ってことです♪
1度射精しておけば、少しは誘惑に強くなるんじゃないですか？
ほらほら、じゃあ早速♪おちんちん、握ってください♪私が気持ちよくなるサポートしてあげますから♪
…ふふふ、握りましたね？じゃ、ゆっくりうごかしましょう…しこ…しこ…しこ…しこ♪
そうそう…ふふふ♪女性に見られながらおちんちんシコシコするってどんな気分ですか？
恥ずかしい？それとも…お兄さんくらいエッチなら、興奮しちゃうのかな？
うふふ♪ほら、ふーっ♪こうやってお耳に息をふきかけてあげます♪ふーっ♪
んふふ♪びくんってした♪ほーら、しこしこ、しこしこ♪気持ちいいですか？
もっともっと気持ちよくなっていいですよ♪ほ～ら♪しこしこ…しこしこ…
今からそのおちんちんで世界を救うんですよ…綺麗な女の人とエッチして…
期待に胸が膨らみますね？エッチなお兄さん…♪ほら、しこしこ…しこしこ…
あらあら、我慢汁がつーっって出てきました…亀頭がぬめぬめして…手の動きが早くなっ
て…気持ちいいんですね…ふふふ♪ふーっ…♪ふーっ…♪ふっふっふーっ…♪
ほら、こっちのお耳も…ふーっ…♪ふーっ…♪あらあら、ビンカンですね♪
息を吹きかけるたび手の動きが早くなって…逞しいおちんちんがびくんって跳ねて…
私、立派なおちんちんから精子びゅっびゅ出るところみたいです♪HEROの射精…
見せてくれますか？これから世界を救うカッコいいお射精を…♪ふーっ…♪
ほら…みせて…見せて…カッコいいお射精…がんばれ、がんばれ、HEROさん♪
がんばれ、がんばれ♪HEROさん♪お精子びゅっびゅ♪お精子びゅっびゅ♪

がんばれがんばれ HERO さん♪お射精頑張れ HERO さん♪
だ～し～て～♪世界のために、射精して～♪せーの、ぴゅぴゅぴゅぴゅぴゅ～♪
ふーーーーー♪ふっふっふーーーー♪ぴゅぴゅぴゅぴゅぴゅるるる～♪
ふーーーー♪ぴゅぴゅぴゅぴゅぴゅーーーー♪
すごいです～♪沢山出ましたね～。んふふ♪わーどろどろ♪それにすご～い匂いです♪
すんすん、すんすん♪ん～♪
濃い精子がたっぷり出ましたね♪素敵です♪さすが HERO♪カッコいいです♪
人口精子ができたならこのお射精で世界を救って下さいね♪
でも本当に気を付けてくださいね？
こんな濃くて素敵な精子をクリープの女性に出しちゃったりしたら、絶対一発で妊娠させちゃいますから♪
さ、じゃあおちんちん、拭いてあげますね。
はい。じゃあ私のスカーフで吹きますね♪んっしょ…
ん？ああ、このスカーフですか？これは私が普段学校に通っているときつけているスカーフなんです。私、このお仕事をしていないときは学生ですから♪
こう見えて普段は JK なんですよ？驚きました…？
ふふふ。そうですよ？お兄さんは JK に見られながらオナニーしてたんです♪
…ちょっとした罪悪感でも出てきました？それとも、先に知っておけばもっと違った妄想ができたな～って悔しがってます？…ふふふ、冗談ですよ♪

はい、綺麗になりました♪
ではペニスをしましょね♪名残惜しいですが♪

ふふ。さて、ではここから今回の敵の説明です。
今回『機関』が発見した『creep』の敵はここから少し離れたとある遊園地にいます。
…意外ですか？敵が遊園地なんて…。ふふふ。別に敵が遊園地で遊んでいるわけではないんですよ。その遊園地の中にある、ヒーローショーの舞台。ここに紛れ込んでいるのです。ヒーローショーってわかりますか？ほら、戦隊ヒーローが悪と戦う勧善懲悪のショーです。見たことあります…？そう、テレビでもやってますよね。
子ども向けの正義のヒーローが悪をやっつける！というショーです。正義のヒーロー役として敵が紛れ込んでいるというなんとも不思議なことになっているのですが…（苦笑）
敵はそのヒーローショーのピンク役をしているお姉さんです。
ヒーローショーの前後にサインや握手を求めて近づいてくる男性を誘惑して…
自分に種付けさせるんです。これがまた…年齢を問わないから厄介なのですよね。
ふう…。あ、ちなみに見た目は普通の女性と変わりませんので決して惑わされいください。
敵である彼女らはこの世界の女性に扮して男性を誘惑しているんです。

これが、今回の敵のデータです。

『相枝ちづる』。写真はこれです。一見、とても素敵女性ですね。一応女優さんですし。でも機関でこの写真、撮影した動画を特殊な方法で分析したところ、彼女の発するフェロモンは間違いなくこの世界の女性のものではありませんでした。敵で間違いありません。今から貴方を彼女のいる遊園地にお連れいたしますので、ヒーローショーの関係者室の前で彼女を出待ちして下さい。握手を求めてファンだと言えば…きっと彼女の方から誘ってくるでしょうから♪

さ、それでは時間です。車も準備していますので、遊園地へ向かいましょう♪大丈夫、そんなに緊張しないでください♪私も近くで貴方の様子をチェックしておきますから♪危険を察知したら助けに参りますよ♪ま、でも…敵も私たち組織のことは警戒していますので、十二分に気を付けてくださいね！行為が終わりましたら、観覧車の前まで来てください。お迎えにあがります♪

最後にもう一度だけ確認です。絶対に睾丸下のバイブレーションが発動する前に射精してはいけませんからね？絶対ですよ？

万が一人工精子が出来る前に射精してしまっても…ふふ♪いえ。してはいけないのですから、言う必要はありませんよね♪それでは、どうかお気をつけて。

貴方はこの世界の命運を握っているんです。その自覚をもって、頑張ってください？

私たちの世界の…**HERO**さん♪